

2023年1月1日～2023年12月31日までに
産業医科大学病院にてアナフィラキシーと診断された患者さんへのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年3月23日制定 令和3年6月30日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 「アナフィラキシー症例に関する実態調査」
2. 研究期間 2024年1月1日～2028年12月31日
本学が提供を行う期間 2024年 月 日～2028年12月31日
3. 研究機関（提供を実施する機関） 産業医科大学病院
4. 提供責任者 産業医科大学 医学部 皮膚科学 講師 佐々木奈津子
5. 研究の目的と意義

この研究は、昭和大学医学部皮膚科学講座 主任教授 猪又直子を研究代表者とする多機関共同研究ですが、本学は情報の提供のみを行います。

[目的]

アナフィラキシーは重篤な全身性の過敏反応で、通常は急速に発現し、死に至ることもあります。しかし、日本における疫学調査の報告は稀であり、その実態について十分に明らかになっていません。今回、思春期、成人期を中心としたアナフィラキシーの実態を把握するため、日本皮膚免疫アレルギー学会主導で、日本アレルギー学会の協力を得ながら調査を行います。

この研究を行うことで、アナフィラキシーに関する実態調査を行い、どのような動向があるのかを調べることを目的としています。

[意義]

今後、アナフィラキシーの原因の特定がより容易になる可能性があることに意義があります。

6. 研究の方法

2023年1月1日～2023年12月31日に受診されたアナフィラキシー患者さんについて、年齢、性別、居住地域、既往歴、検査実施の有無とその内容、受診した診療科、確定診断の有無について、診療録から得た情報を集計し、その特徴を解析します。

7. 個人情報の取り扱い

個人情報は、カルテの整理簿から、住所、氏名、生年月日を削り、代わりに新しく符号をつけ、研究責任者が管理し、個人情報の漏洩を防止します。この研究で得られたデータは、研究終了後5年間もしくは当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年間のいずれか遅い日まで保存された後、全て廃棄します。その際には研究責任者の管理の下、個人を特定することができないように加工（匿名化）したことを確認し、情報は復元できないよう消去し廃棄する等、個人情報が外部に漏れないように対処します。また同意が撤回された場合には、その時点までに得られたデータを、研究対象者の意思を確認した上で、同様の措置で廃棄します。

8. 問い合わせ先

産業医科大学 医学部 皮膚科学 講師 佐々木奈津子

住所：福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1 電話番号：093-691-7445

9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。